



福島医発第 883 号 (地) 第 883 号
平成 26 年 6 月 27 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

平成 26 年度視覚障害者用補装具適合判定医師研修会の
開催について (ご案内)

今般、視覚障害者用補装具適合判定に従事する医師の研修を行い、判定技術の向上を図るとともに、医学的リハビリテーションを推進することを目的に、標記研修会を開催する旨、厚生労働省より福岡県福祉労働部障害者福祉課を通じて通知がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。
なお、本研修会の詳細につきましては、別紙をご参照下さい。

記

と き : 第 1 回 平成 26 年 8 月 21 日 (木) ~ 8 月 23 日 (土)
第 2 回 平成 26 年 12 月 4 日 (木) ~ 12 月 6 日 (土)
第 3 回 平成 27 年 2 月 19 日 (木) ~ 2 月 21 日 (土)

と こ ろ : 各 回 国立障害者リハビリテーションセンター学院
埼玉県所沢市並木 4-1

受 講 料 : 各 回 23,700 円 (初日に現金徴収。宿泊費及び食費は含まない。)

定 員 : 各 回 60 名 (先着順。定員になり次第締切)

申込締切 : 第 1 回 平成 26 年 7 月 22 日 (火)

第 2 回 平成 26 年 9 月 29 日 (月)

第 3 回 平成 26 年 12 月 12 日 (金)

問合せ先 : 国立障害者リハビリテーションセンター学院

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4-1

TEL : 04-2995-3100 (内線 2612) FAX : 04-2996-0966

E-mail : ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL : <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/26train.html>

「公印省略」

26障第1043号
平成26年6月17日

福岡県医師会会長 殿

福岡県福祉労働部障害者福祉課長
(自立支援係)

平成26年度視覚障害者用補装具適合判定医師研修会の開催について

このことについて、別添のとおり厚生労働省から通知がありましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員への周知に御配慮くださいますようお願いいたします。

なお、受講希望の場合は、各回締切までに直接国立障害者リハビリテーションセンター学院あてにお申込みください。



障 発 0526 第 6 号

平成 26 年 5 月 26 日

都 道 府 県 知 事
各 政 令 指 定 都 市 市 長 } 殿
中 核 市 市 長

厚生労働省社会・援護局

障 害 保 健 福 祉 部 長

(公 印 省 略)

平成 26 年度視覚障害者用補装具適合判定医師研修会の開催について

標記研修会を別添要綱により開催することとしたので、貴管内関係施設及び団体等への周知等につき、特段の御配慮を願いたい。

平成 26 年度視覚障害者用補装具適合判定医師研修会実施要綱

- 1 目 的
視覚障害者用補装具適合判定に従事する医師の研修を行い、判定技術の向上を図るとともに、医学的リハビリテーションを推進することを目的とする。
- 2 主 催
厚生労働省
- 3 期 間
第1回 平成26年 8月21日(木)～ 8月23日(土)
第2回 平成26年12月 4日(木)～12月 6日(土)
第3回 平成27年 2月19日(木)～ 2月21日(土)
- 4 会 場
各回 国立障害者リハビリテーションセンター学院(埼玉県所沢市並木4-1)
- 5 定 員
各回 60名
- 6 受講資格
身体障害者更生相談所、身体障害者更生援護施設又は病院、診療所等において視覚障害者補装具の適合判定に従事する医師または今後当該業務に従事する予定の医師。
- 7 研修内容
別紙日程表(案)のとおり
- 8 研修会費用
各回とも23,700円(初日に現金徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。)
- 9 受講手続
受講希望者は、当センター学院ホームページ(下記 URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。
- 10 応募締め切り
受講希望者は、各回次の期日までにお申し込みください。なお各回先着順とし、定員になり次第、応募を締め切ります。
第1回 平成26年 7月22日(火)
第2回 平成26年 9月29日(月)
第3回 平成26年12月12日(金)
- 11 受講のお知らせ
次の期日までに本人宛に受講のご案内をメールにてお送りします。
※ 先着順ですので、申し込みが終了した方は基本受講可となりますが、受講資格の確認等をさせていただいたうえで、改めて受講の案内をお知らせさせていただきます。
第1回 平成26年 7月29日(火)
第2回 平成26年10月 6日(月)
第3回 平成26年12月19日(金)
- 12 修了証書
研修会修了者に対し、修了証書を授与します。
- 13 宿泊施設
本センターの研修用宿泊施設に宿泊を希望する方は、受講申込書の宿泊欄の希望する日に○印をつけて下さい。なお宿泊希望者が定員(20名)を超えた場合には抽選となります。宿泊費用は一泊2,810円。各回初日の研修会終了後の入舎となります。

14 受講修了者名簿

本研修会の受講修了者名簿は、補装具適合判定業務の円滑な実施に資するため、各都道府県、指定都市及び中核市の求めに応じ、情報提供を行います。

15 本研修会の受講申込先、照会先等

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL04-2995-3100 (内線2612) FAX04-2996-0966

電子メール ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/26train.html>

平成26年度 第1回視覚障害者用補装具適合判定医師研修会日程表

月日	午 前	午 後
8月 21日 (木)	受付 (8:30～ 9:00) 開講式 (9:10～ 9:30) ① 視覚障害者支援の概要 (9:30～ 9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ② 実習Ⅰ(含講義) (10:00～11:20) ・偏心視・近見チャート+プラスアップ眼鏡・遮光眼鏡 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 林 知茂 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀 病院 リハビリテーション部	③ 補装具概論 (12:20～13:10) 厚生労働省社会援護局障害保健福祉部企画課 自立支援振興室福祉用具専門官 加藤 晴喜 ④ 実習Ⅱ(含講義) (13:20～17:00) ・拡大鏡・弱視眼鏡・拡大読書器 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀 ⑤ 実習Ⅲ(含講義) (13:20～17:00) ガイド・疑似体験 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 中西 勉 久保 明夫 林 知茂 第二診療部 ※④と⑤は、受講生全体を2班に分けて実施予定
22日 (金)	⑥ 視覚リハビリテーション (9:00～9:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑦ 日常生活用具 (9:20～9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 視覚障害学科 松崎 純子 ⑧ IT 機器(タブレット型端末) (9:50～10:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 林 知茂 ⑨ 実習Ⅳ (10:20～11:50) ・弱視眼鏡・拡大鏡・義眼 ・拡大読書器・便利グッズ・IT 機器(音声パソコン) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・中西・久保 ⑩ 視覚障害者スポーツ (11:50～12:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美	⑪ 小児のロービジョンケア (13:10～13:30) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 ⑫ ロービジョンケアの連携(総論) (13:30～14:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑬ ロービジョンケアの連携(各論) (14:20～15:30) 講師調整中 ⑭ 患者が望むこと (15:40～16:40) ⑮ 総合討論 (16:40～17:00)
23日 (土)	⑯ 診断書等の書き方と事例 (9:00～10:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美 病院 リハビリテーション部 久保 明夫 ⑰ 実習Ⅴ (10:30～12:30) 疑似症例 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・久保・林	

※ 講師の都合により、変更があり得ますので御了承下さい。

平成26年度 第2回視覚障害者用補装具適合判定医師研修会日程表

月日	午 前	午 後
12月 4日 (木)	受付 (8:30～9:00) 開講式 (9:10～9:30) ① 視覚障害者支援の概要 (9:30～9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ② 実習Ⅰ(含講義) (10:00～11:20) ・偏心視・近見チャート+プラスアップ眼鏡・遮光眼鏡 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 林 知茂 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀	③ 補装具概論 (12:20～13:10) 厚生労働省社会援護局障害保健福祉部企画課 自立支援振興室福祉用具専門官 加藤 晴喜 ④ 実習Ⅱ(含講義) (13:20～17:00) ・拡大鏡・弱視眼鏡・拡大読書器 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀 ⑤ 実習Ⅲ(含講義) (13:20～17:00) ガイド・疑似体験 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 中西 勉 久保 明夫 林 知茂 第二診療部 ※④と⑤は、受講生全体を2班に分けて実施予定
5日 (金)	⑥ 視覚リハビリテーション (9:00～9:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑦ 日常生活用具 (9:20～9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 視覚障害学科 松崎 純子 ⑧ IT機器(タブレット型端末) (9:50～10:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 林 知茂 ⑨ 実習Ⅳ (10:20～11:50) ・弱視眼鏡・拡大鏡・義眼 ・拡大読書器・便利グッズ・IT機器(音声パソコン) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・中西・久保 ⑩ 視覚障害者スポーツ (11:50～12:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美	⑪ 小児のロービジョンケア (13:10～13:30) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 ⑫ ロービジョンケアの連携(総論) (13:30～14:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑬ ロービジョンケアの連携(各論) (14:20～15:30) 講師調整中 ⑭ 患者が望むこと (15:40～16:40) ⑮ 総合討論 (16:40～17:00)
6日 (土)	⑯ 診断書等の書き方と事例 (9:00～10:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美 病院 リハビリテーション部 久保 明夫 ⑰ 実習Ⅴ (10:30～12:30) 疑似症例 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・久保・林	

※ 講師の都合により、変更があり得ますので御了承下さい。

平成26年度 第3回視覚障害者用補装具適合判定医師研修会日程表

月日	午 前	午 後
2月 19日 (木)	受付 (8:30～ 9:00) 開講式 (9:10～ 9:30) ① 視覚障害者支援の概要 (9:30～ 9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ② 実習Ⅰ(含講義) (10:00～11:20) ・偏心視・近見チャート+プラスアップ眼鏡・遮光眼鏡 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 林 知茂 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀 病院 リハビリテーション部	③ 補装具概論 (12:20～13:10) 厚生労働省社会援護局障害保健福祉部企画課 自立支援振興室福祉用具専門官 加藤 晴喜 ④ 実習Ⅱ(含講義) (13:20～17:00) ・拡大鏡・弱視眼鏡・拡大読書器 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 山田 明子 西脇 友紀 ⑤ 実習Ⅲ(含講義) (13:20～17:00) ガイド・疑似体験 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 中西 勉 久保 明夫 林 知茂 第二診療部 ※④と⑤は、受講生全体を2班に分けて実施予定
20日 (金)	⑥ 視覚リハビリテーション (9:00～9:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑦ 日常生活用具 (9:20～9:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院 視覚障害学科 松崎 純子 ⑧ IT機器(タブレット型端末) (9:50～10:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 林 知茂 ⑨ 実習Ⅳ (10:20～11:50) ・弱視眼鏡・拡大鏡・義眼 ・拡大読書器・便利グッズ・IT機器(音声パソコン) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・中西・久保 ⑩ 視覚障害者スポーツ (11:50～12:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美	⑪ 小児のロービジョンケア (13:10～13:30) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 三輪 まり枝 ⑫ ロービジョンケアの連携(総論) (13:30～14:10) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 仲泊 聡 ⑬ ロービジョンケアの連携(各論) (14:20～15:30) 講師調整中 ⑭ 患者が望むこと (15:40～16:40) ⑮ 総合討論 (16:40～17:00)
21日 (土)	⑯ 診断書等の書き方と事例 (9:00～10:20) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 第二診療部 西田 朋美 病院 リハビリテーション部 久保 明夫 ⑰ 実習Ⅴ (10:30～12:30) 疑似症例 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部・第二診療部 三輪・山田・西脇・久保・林	

※ 講師の都合により、変更があり得ますので御了承下さい。